

広島信用金庫と日本政策金融公庫が創業分野の連携を強化

～ 8年越しの業務連携が新たなステージへ ～

10月1日、広島信用金庫（以下、「ひろしん」という。）と日本政策金融公庫 国民生活事業（以下、「日本公庫」という。）は、創業分野の連携を強化致します。

両金融機関は、平成17年に、地域の他の金融機関に先駆けて、業務連携に関する覚書を締結しました。これまでに、共同事業として、創業予定者が作成した事業計画へのアドバイスをおこなう「創業応援サロン」¹を27回開催するなど、金融サービスを通じて、地域の豊かな未来に向けたお手伝いをしてまいりました。



【参考】創業応援サロンの風景

その実績は、「ひろしん」の広島県内76店舗のネットワークで共有して、創業支援ノウハウとして蓄積され、今に至っています。

今回、「ひろしん」の各店舗を担当する日本公庫職員を決めて、各機関相互の職員レベルにおける活発な交流を促進し、創業支援のさらなる活性化と充実を図ってまいります。

「ひろしん」と「日本公庫」の連携のあゆみ		
平成17年	これまで	10月1日以降
<p><業務連携の覚書締結> 「ひろしん」と国民生活金融公庫広島支店（現 日本公庫広島支店）が締結。</p> <p>※ 両者の業務提携は、当時、地域のどの金融機関にも先駆けておこなわれました。</p>	<p><共同事業の実施></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「創業応援サロン」を27回開催（86名参加） ・両者が協力して融資を実行 <p>※ 「ひろしん」新事業サポート室と「日本公庫」中国創業支援センターが中心となって実施してまいりました。</p>	<p><新たなステージ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひろしん」の各店舗を担当する日本公庫職員を特定 ・組織レベルから職員レベルの交流 <p>※ 職員間の活発な交流を促進し、お客さまに対してより細やかな支援体制を築きます。</p> <p>※ 対応する日本公庫の支店は、広島・尾道・福山・呉の4支店となります。</p>
信頼関係の構築	創業支援 ノウハウの共有	創業支援体制の さらなる充実

¹ 創業応援サロンとは、専門家の前で事業計画をプレゼンテーションする地域一帯となったの創業応援システムです。税理士、弁護士、行政書士、中小企業支援機関職員などの専門家から、様々なアドバイスをうけることができる場になります。